

### 理系第3問

座標空間内の原点を中心とする半径5の球面を  $S$  とする。 $S$  上の相異なる3点  $P, Q, R$  が次の条件を満たすように動く。

条件:  $P, Q$  は  $xy$  平面上にあり, 三角形  $PQR$  の重心は  $G(2, 0, 1)$  である。

以下の問いに答えよ。

- (1) 線分  $PQ$  の中点  $M$  の軌跡を  $xy$  平面上に図示せよ。
- (2) 線分  $PQ$  が通過する範囲を  $xy$  平面上に図示せよ。

#### 【解答例】

(1)

$$M(x, y, 0) \text{ とおくと } \overrightarrow{MG} = (2 - x, -y, 1)$$

$$\therefore \overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OM} + \overrightarrow{MG} = (6 - 2x, -2y, 3)$$

$$\text{これが } S \text{ 上にあるから } 4(3 - x)^2 + 4y^2 + 9 = 25$$

$$\text{よって } M \text{ の軌跡は } (x - 3)^2 + y^2 = 4$$

軌跡は次ページの図の赤い円で,  $P, Q$  が異なるから  $(5, 0)$  を除く。

(2)

$xy$  平面で,  $M(3 + 2 \cos \theta, 2 \sin \theta)$  とおくと,  $PQ$  は  $M$  を通り  $\overrightarrow{OM}$  に垂直な直線  
 $(3 + 2 \cos \theta)\{x - (3 + 2 \cos \theta)\} + 2 \sin \theta(y - 2 \sin \theta) = 0 \cdots \textcircled{1}$

この直線の通りうる範囲を求める。

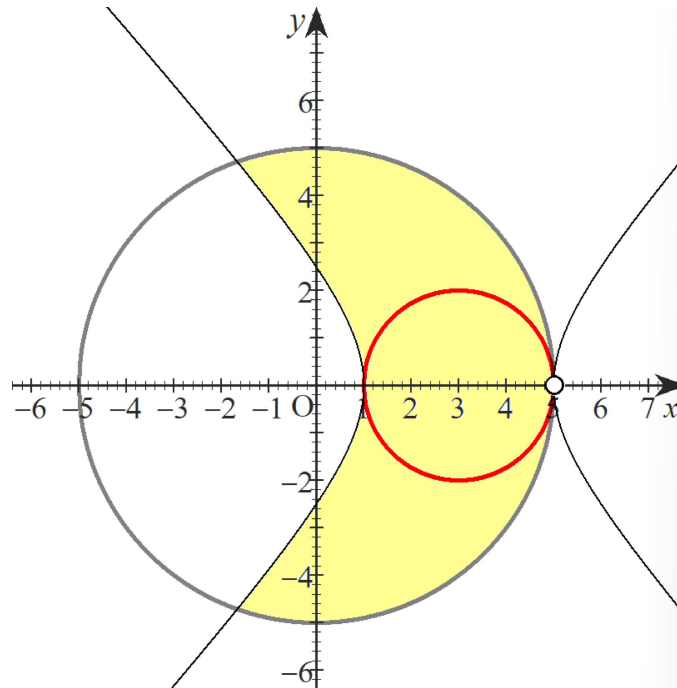
$$\textcircled{1} \text{ から } (2x - 12) \cos \theta + 2y \sin \theta + 3x - 13 = 0$$

三角関数の合成公式から

$$\sqrt{(2x - 12)^2 + (2y)^2} \sin(\theta + \alpha) = 13 - 3x \therefore \sin(\theta + \alpha) = \frac{13 - 3x}{\sqrt{(2x - 12)^2 + (2y)^2}}$$

$$\text{よって } \frac{|13 - 3x|}{\sqrt{(2x - 12)^2 + (2y)^2}} \leq 1$$

これから求める領域は  $\frac{(x - 3)^2}{4} - \frac{y^2}{5} \leq 1$  のうち  $S$  内の, 次ページの図の黄色い部分で,  $(5, 0)$  を除いた境界を含む。



◆コメント◆

(1) は大学入試問題としては、空間図形定番の基本処理でした。でも、市販の問題集にはあまり掲載されていない程度には、ハイレベルです。(2) も同様に、直線の通りうる領域の典型的な受験テクですが、線分PQをいくつか描いてみると、何をすればいいかがわかります。典型問題への習熟が問われますが、今年の問題としては第2問と同様点取りレベルでしょう。この二問を完答して、無事に合格、という感じになるかもしれません。